

BizHawkEyeにおける代行利用・契約について(FAQの補足)

2023年9月

こちらでは下記、代行利用・契約に関するFAQについて解説いたします。

【BizHawkEyeのHP】【ご契約時】FAQ 4：サービスの申込み、お手続き

Q15 BHEで他企業のお取引を代行で操作することはできますか？

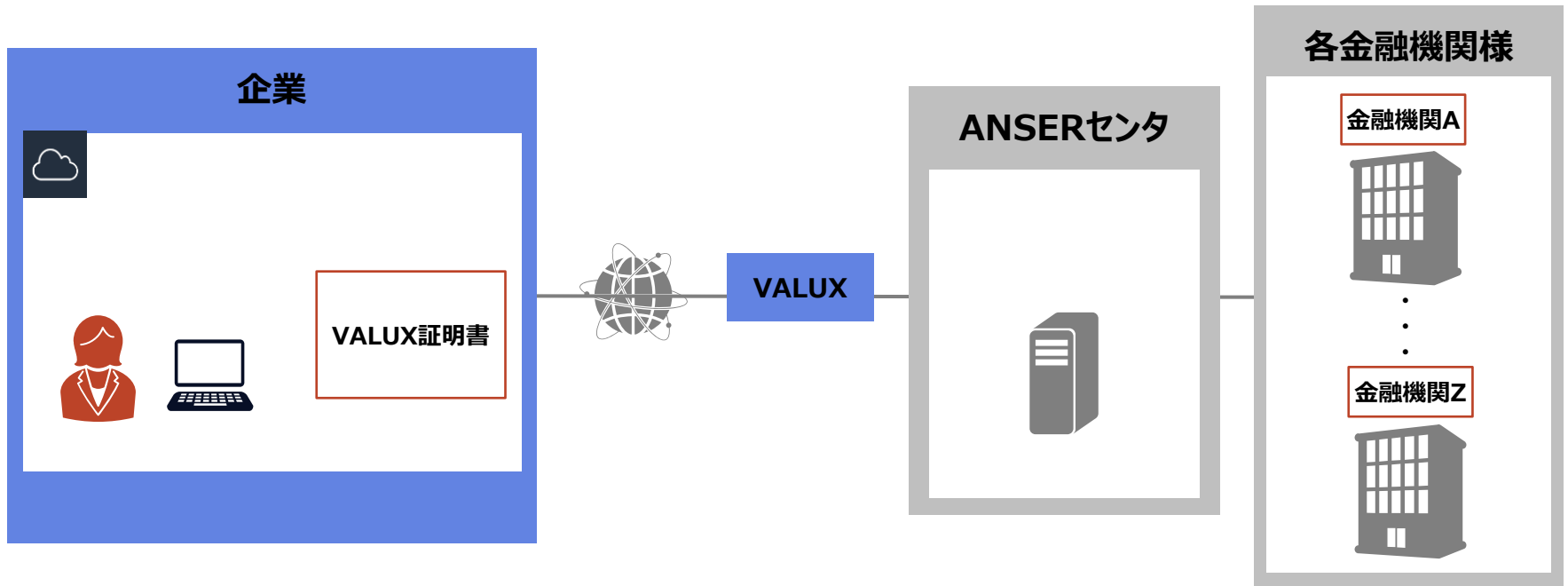
A.弊社ではVALUX及びBizHawkEye利用規約第19条において、本サービスを利用した営業活動その他営利を目的とする行為を禁止しています。そのため、代行会社が依頼企業に代わり、VALUX/BizHawkEyeを契約し、代行サービスを提供することはできません。仮に各依頼企業(委託元)がVALUX/BizHawkEyeを契約した上で、代行会社に操作を業務委託すれば、代行会社は各依頼企業のVALUX証明書とIDを切り替えて、BizHawkEyeの利用/操作をすることが可能です。

詳細は[こちら](#)をご覧ください。

参考：通常利用のイメージ図

VALUX契約は1社1契約が基本となります

- ・NTTデータとVALUX契約を結ぶ

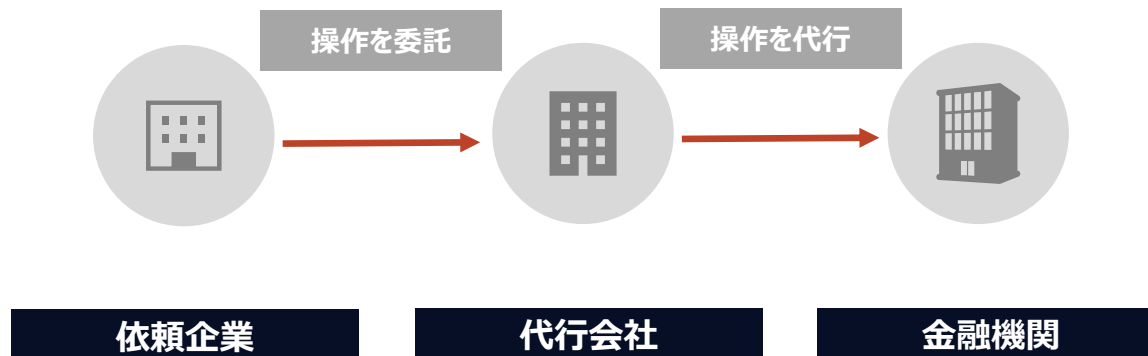


こちらのスキームでは代行利用について説明いたします。

代行企業の前提

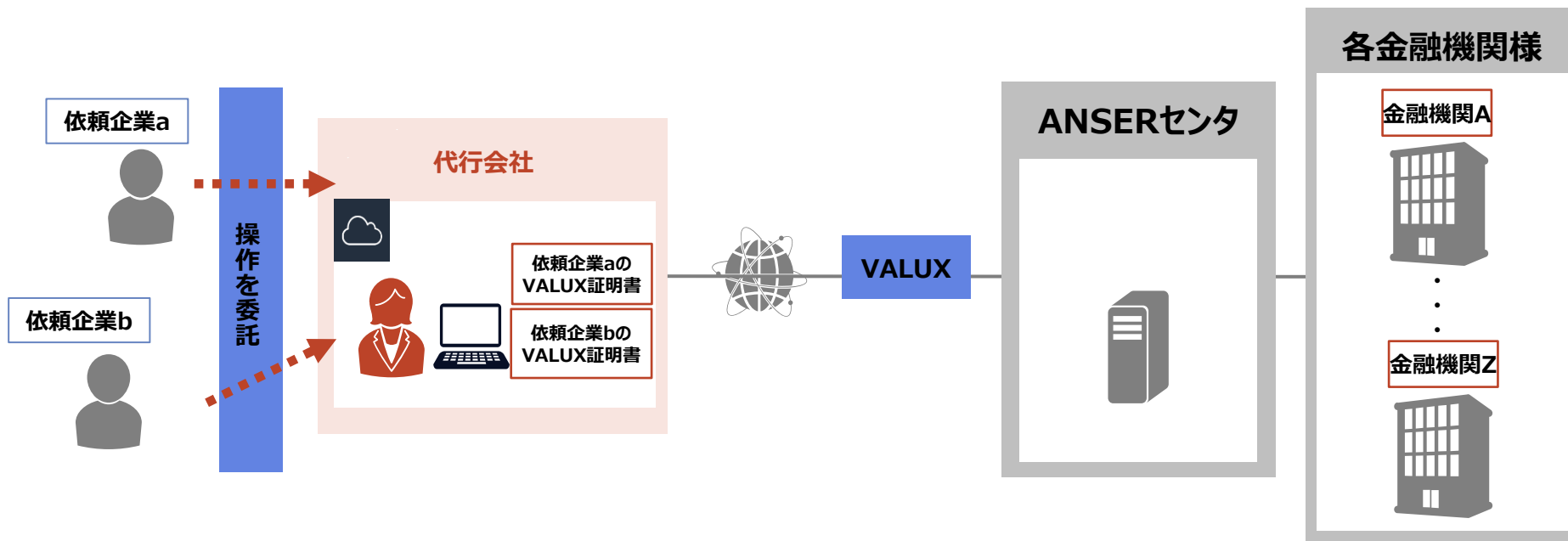
代行会社：依頼企業からの依頼を受けて、VALUX・BizHawkEyeの操作を代行で行う会社

依頼企業：自社のVALUX・BizHawkEyeの操作を代行会社へ依頼する企業



① 代行会社が依頼企業の操作を代行する場合

・依頼企業とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ

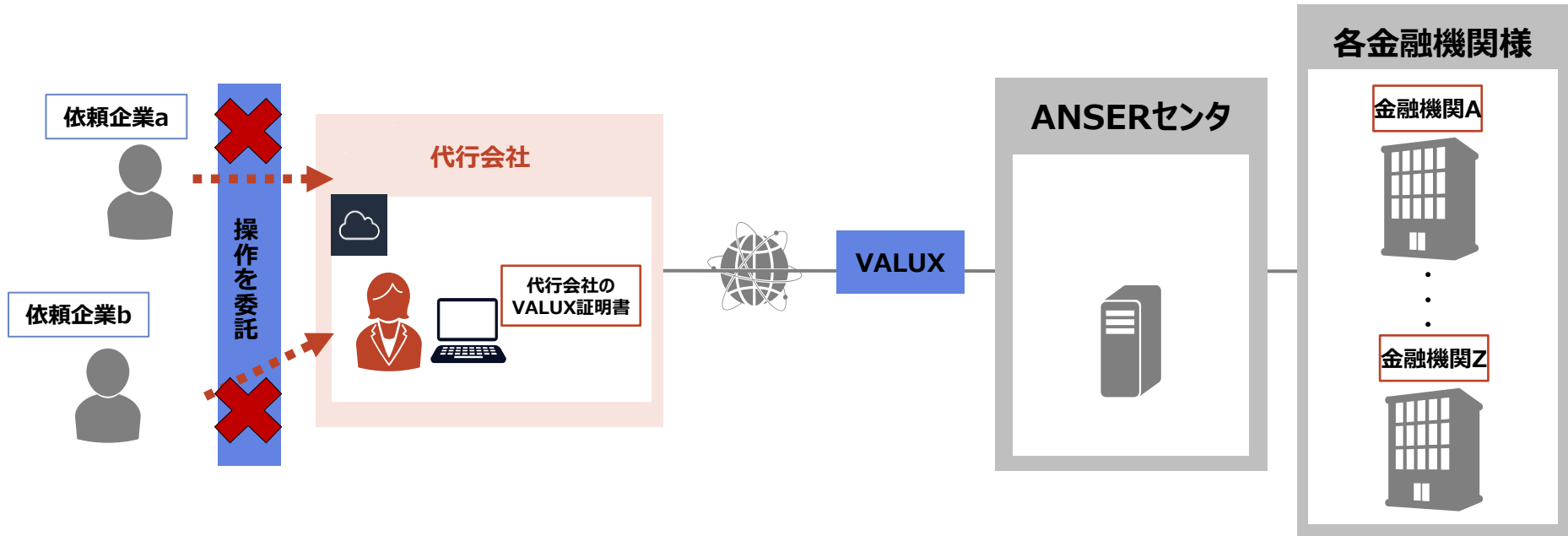


補足 1 : 上記利用イメージでは、
代行会社が依頼企業の操作を代行する場合、
各依頼企業が契約したVALUX証明書を使用して
操作する必要があります。
(つまり、VALUX証明書の切替えが必要になります。)

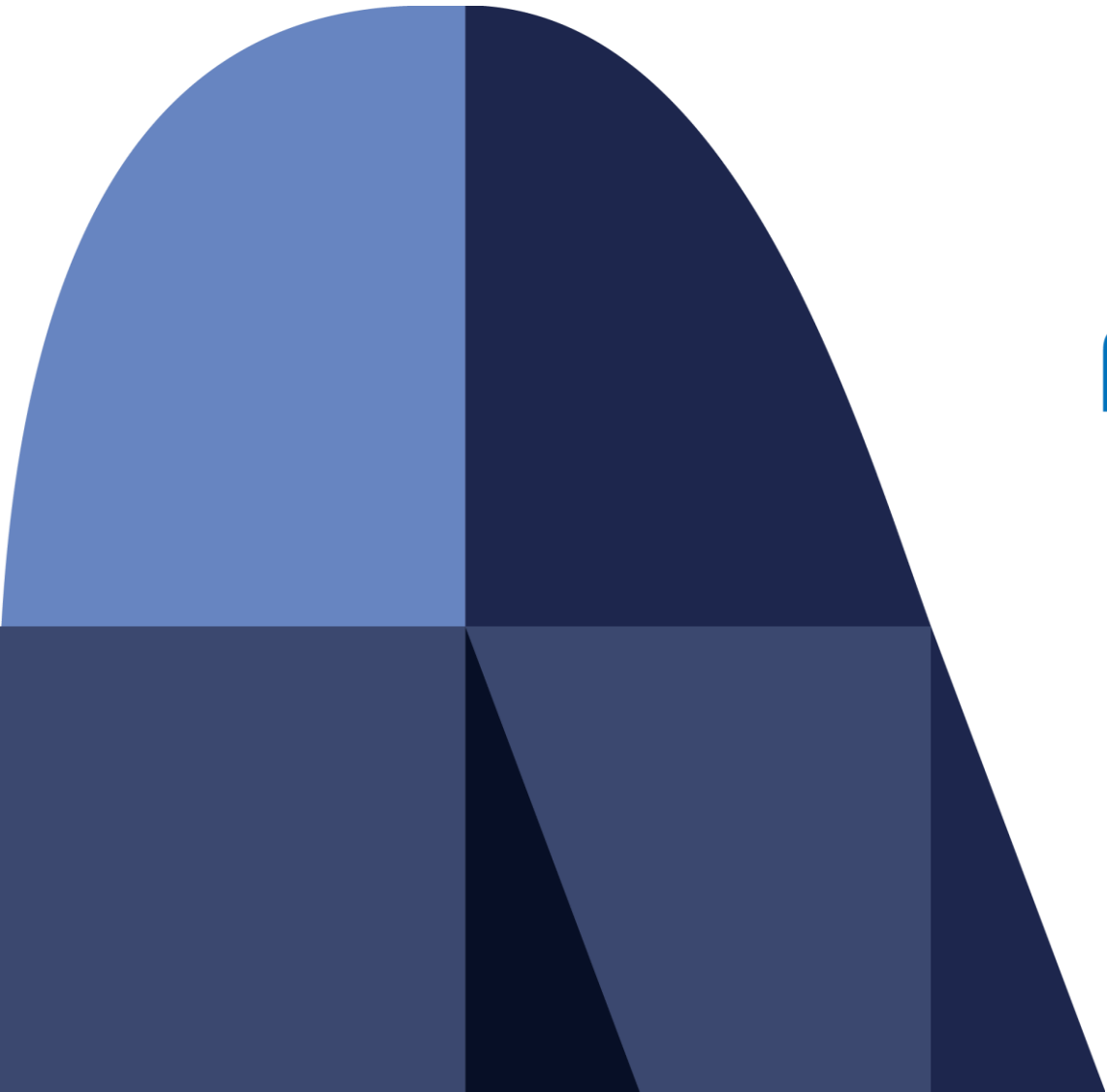
補足 2 : 各依頼会社で契約をしているため各依頼企業での
操作及び画面閲覧が可能です。

※代行会社がVALUXを契約し代行業務を行うことはできません。

- ・代行会社とNTTデータの間でVALUX契約を結ぶ



補足1：VALUX利用規約第19条において、本サービスを利用した営業活動その他営利を目的とする行為を禁止しておりますので、委託元にて契約していただく必要があります。



NTT DATA
Trusted Global Innovator